

# the people

元気なまちには 元気な主張を続け  
元気に行動する 市民がいる

## 双葉郡内deコットン

ふくしまオーガニックコットンプロジェクトでは、地球環境基金の助成事業の3年目として、「福島県浜通りをコットンベルトに!」という意気込みの下、双葉郡内の各町村でのコットン栽培の働きかけを進めてきました。そして、それに呼応する形で、広野町(NPO法人広野わいわいプロジェクトが主催)・楢葉町・富岡町・大熊町(試験栽培)・葛尾村・川内村でのコットン栽培が、それぞれ帰還した住民の手で進められることになっています。

特に、富岡町では、これまで個人宅の空き地で行っていた「おてんとさんファームin富岡」の取り組みに加え、一般社団法人とみおかプラスが開設している町民向けのふれあい農園の一角で、一般社団法人ふたすけとの共同で「富岡deコットン」と銘打ったコットン栽培を開始しています。

活動日にはピープルコットンチームも駆けつけ、新しく富岡町の住民となった方たちともコットンを介したつながりが生まれつつあります。



▲富岡町コットン栽培の方々とコットンチーム(集合写真)

## 有機農業教室

いわき市四倉町上柳生に位置する、天空の里山。ここに住友商事の東日本大震災支援フォローアップ事業の助成を受けて昨年度建設された、都市農村交流拠点施設の愛称公募では、学童保育「泉キッズCAMP」の子供たちが考えてくれた「天空の家」が採用されました。そして、この愛称を考えてくれた子供たちには、「ふくしまオーガニックコットンプロジェクト2019」オリジナル缶バッジが記念品として贈呈されました。

そして、「天空の家」を会場とする事業もスタートしています。有機農業の教室がそれです。喜多方市で有機農業に取り組む浅見彰宏氏(NPO法人福島有機農業ネットワーク 理事長)を講師



▲有機農業教室の様子

the people (NPO法人ザ・ピープル)

令和元年(2019年)7月号

発行:特定非営利活動法人 ザ・ピープル

代表者:吉田 恵美子

所在地:〒971-8168 福島県いわき市小名浜君ヶ塚町13-6

TEL:0246-52-2511 FAX:0246-92-4298

URL:http://npo-thepeople.com/

E-mail:the-people@email.plala.or.jp

onahama.volunteer@gmail.com



として招き、5月30日・7月7日の2回開かれました。喜多方市山都町の中山間地域での農業の抱える課題と向かい合うために工夫を重ねてきた有機農業の実践について、具体的事例を挙げながらの講座は実践者ならではの示唆に富み、各回20名ほどの参加者が熱心にメモを取る姿がありました。

来る9月21日には、実際に浅見氏の農園を訪問して有機農業の実情にさらに迫ることになっています。もし、参加を希望される方があれば事務局までお尋ねください。

## フードバンクにお力添えを!!



この写真は、いわき市の担当者に食品が入った箱をお渡ししているところです。

最近、フードバンクいわきへの食品提供の依頼が頻繁にきています。それは全て、生活困窮に陥った方を支援する専門相談機関からの依頼です。所持金がほんの僅かで、生活保護受給の手続きの間、食べるものに事欠く…。そんな家庭がいわき市内に、こんなにあることに驚かされます。市民の皆様からの善意で集めた提供用の食品が底を尽きそうな勢いです。

賞味期限が1ヶ月以上残っている食品で、常温で保管できるものが使われないままにキッチンで眠っていませんか? 現在、ピープル各店の店頭で預かりさせて頂いています。また、いわき市上荒川のソーシャルインクルージョンベース「あらたな」にオープンしたコミュニティ食堂コミュニティスペースにも、食品回収用のボックスを置かせていただいています。是非、お力添えをお願いします。

フードバンクに御協力下さい!!!

ご家庭で眠っている 食品大募集!!!

この様な食品が必要になります

インスタントラーメン カップラーメン類	缶詰	ハックご飯 アルファ米等	レトルト食品
ふりかけ等	缶詰・焼海苔等	飲料水等	調味料等

食品提供時  
のお願いです

※1ヶ月以上、賞味・消費期限が残っていることを確認できるものに限ります。  
※常備で保存が出来るものに限ります。  
※未開封のものに限ります。

皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。

◀食品提供を呼びかけるチラシ